

平成28年度小学校通学路対策一覧表

No.	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	道路種	対策の内容	事業主体	対策	対策予定					
							平成28年度			平成29年度		
							道路	警察	学校	道路	警察	学校
1	船津小海線交差点	・カラー舗装されてはいるが交通量が多くスピードを出している車も多い。この道より南側在住児童にはこの横断歩道を渡るよう指導している。信号機を付ける、歩道橋を付ける等の対策をお願いしたい。	県道	・信号機の設置	警察・県道路管理者	・信号機を設置する場合、交通量の調査や地形的に設置できるかどうかの判断が必要になるので検討していく。 ・両方向に【横断歩道あり】の注意喚起を路面表示する。	○				○	
2	こもも保育所前の交差点	・こもも保育所側の交差点を北から南に横断する人や車は、角が家の高い壁になっているため見えにくく安全が確認しにくい。また、東西から走ってくる車からも角から出てくる人が見えにくい。スピードを出して走ってくる車も多いため大変危険である。 ・休日等は抜け道として使われることも有り交通量も多い。県外からの車も入ってくるため交差点の存在を知らない車も有り危険である。(H27年度事故も発生) ・こもも保育所前の道路は交通量が多いにもかかわらず、下校時、保育所の送迎車もあり危険な状況をよく目にする。	町道	・横断歩道や一時停止線、道路標識の設置 ・カーブミラーの設置	町道路管理者	・外側線を移動することにより道幅を狭くし、車のスピードを押さえるようにする。また、南側から渡る歩行者が車を確認しやすくする。					○	
3	河口湖インター線の交差点	・ほうとう不動から町民体育館に向かう交差点では、信号がなくて横断するのが危険。	町道	・横断歩道の設置	警察	●横断歩道は利用者も少なく、カーブの手前への設置は難しい。 ・東側からの進入路に【一時停止】の標識の設置を検討していく。					○	
4	県道富士河口湖・芦川線 (ブルーベリー園付近の横断歩道)	・猛スピードで走ってくる車が多く、横断歩道が機能していない。	県道	取り締まり強化・押しボタン式信号機設置	警察・県道路管理者	・【交通速度取締強化路線】の旗を設置し、取り締まりを強化する。 ・両方向に【横断歩道あり】の注意喚起の路面表示をする。	○	○				
5	主要地方道河口湖精進線交差点	・横断歩道が一つあるが、道を横切するのに一つ足りず、交通量も近年増えており危険。児童の登下校のバス乗車・下車場所につき児童に危険性が高い。	県道 町道	・横断歩道の設置	警察	・L字型に横断歩道が設置できるか検討していく。					○	
6	県道鳴沢・富士河口湖線 (セブンイレブン河口湖勝山東店前の歩道)	・カーブの途中にあるためか、町道からお店に入るのに、スピードを落とさずに入る車が多い。 ・歩道を歩いていても、車が優先される感じがする。	県道	・車道の舗装の色が冷めているので、色をはっきりさせる。(色塗り等) ・注意を呼びかける看板の設置	県道路管理者	●舗装はもともとの色であり、あまり劣化していないので塗り替えは現時点では必要ない。 ●民家が連なっている箇所であり、歩道の幅員も狭く、建築限界を確保する中での看板の設置は困難である。 ・両方向に【カーブ注意】の注意喚起を路面表示する。	○					